



平成29年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社コンキユウ
代表者名 代表取締役社長 笠 岡 恒 三
(コード:9955、東証JASDAQ)
問 合 せ 先 経理部長兼経営企画課長 善 家 富 夫
(Tel. 0895-24-0001)

平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異について

平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の業績予想における予想値と比較して、本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり四半 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,130	1,100	1,270	820	71.17
実績値(B)	18,700	1,141	1,281	872	75.71
増減額(B-A)	△ 2,429	41	11	52	
増減率(%)	△ 11.5	3.7	0.9	6.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	20,710	1,096	1,269	815	70.81

2. 差異が生じた理由

当上半期は、出荷サイズ(3年物)のタイ・ハマチの養殖在池尾数が予想以上に品薄状態であったため「鮮魚の販売事業」及び「餌料・飼料の販売事業」ともに販売数量が伸び悩み、売上高は期初予想を下回りました。利益面は、魚価上昇による貸倒引当金の戻入等もあり、ほぼ計画通りに推移いたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今後は新物(2年物)の出荷も始まり、需給バランスの改善等が見込まれることから、平成29年5月12日付の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

また、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上